

3・11郡山現地へ!

全学連(斎藤郁真委員長) 書記局通信

2015年2月24日
No.269

Tel 03-3651-4861
mail_cn001@zengakuren.jp
http://www.zengakuren.jp/

「出頭要請弾劾!」 2/23 福島県警へ怒りの抗議!

2月23日、福島大生・樋口君と団結し、全学連と福島の労働者は福島県警前で抗議行動を闘いとりました。

福島県警警備課は同日、樋口君に「(2・3弾圧に関して)14時に出頭せよ」というふざけた攻撃をかけてきました。そもそも、A君逮捕から自宅搜索まで、すべてがデッチ上げです!

私たちは断固この出頭要請を抗議行動に変え、県警警備課の有賀由行を弾劾し、A君の不当勾留を粉碎してただちに奪還するため、樋口君や坂野・全学連書記長、そして全国学生が先頭で怒りを叩きつけました。県警は5人ほどで弾圧しようとしたましたが、一切手出しできません。完全に勝利しています! 起訴策動を粉碎し、絶対奪還します! 全国学生はともに闘おう!(F)



出頭要請を徹底弾劾する樋口君!

「辺野古新基地建設阻止!」 2/22 ゲート前集会に2800人!

2月22日の13時から辺野古で行われたキャンプシュワブゲート前集会は、2800人が集まりました! 戦争に突き進み、翁長知事の「中止命令」後も作業を続ける安倍政権に怒りを叩きつけました!

集会前、IJBS労組、「万人の力で星野さんを取り戻す沖縄の会」とともに安倍打倒ー福島大弾圧粉碎を訴える全学連ビラをまきましたが、みんなどんどん手を伸ばして受け取り、用意したビラは瞬間になくなりました。「侵略戦争に突き進む安倍たおせ!」の見出しに対し、「そうよね!」「倒さないとダメよね!」と反応してくれる方が多く、安倍への怒りの激しさを感じました。

集会開始15分前、主催者から午前中の抗議行動への弾圧について報告がありました。朝9時過ぎ、ゲート前抗議行動の際に、平和運動センターの山城博治議長ら2人が「黄色いラインを越えた(基地内に入った)」として米軍警察に引っ張りこまれ、拘束され

たとのこと。集会中には「名護署に移送された」と報告されました。露骨な集会破壊の政治弾圧です! しかし、参加者はますます怒りを爆発させ、参加者に「駐車違反」を警告する警察に「帰れ!」コー



再稼働、戦争、首切り もうたくさんだ 怒りを力にたちあがろう つながろう

3.11反原発福島行動'15

〈日時〉 3月11日(水) 13時~ ※12時からイベント

〈場所〉 郡山市民文化センター・大ホール(集会後、デモ行進)

〈呼びかけ〉 3・11反原発福島行動実行委員会

〈メール〉 3.11fukushimaaction@gmail.com



ルを叩きつける場面もありました(2人の逮捕者は23日夜に釈放されました)。

集会では、「撤去すべきはテントではなく普天間基地」「闘いましょう!」と力強く発言した地元の高校生発言が印象的で、最も拍手が集まりました。最後は4月にも行動を入れることが確認され、ガンバロー三唱。集会後に名護署抗議行動も行われました。
＜追記＞

報道では、2人の「逮捕容疑」は「刑事特別措置法」違反とされています。背景として、「日本側は基地周辺の抗議活動排除に抑制的」(米軍関係者)とのいら立ちを伝えています。米軍は日本側が

取り締まりを徹底するよう外務省や防衛省に要求していた。これを受けて沖縄防衛局と沖縄総合事務局は19日、ゲート前で続く抗議活動に関しテントを撤去するよう文書で通告。菅義偉官房長官は20日、撤去は法に従えば「ある意味で当然のこと」と述べた。

官邸は今回の弾圧は事前に知らなかったという対応をしていますが、沖縄の怒りに追いつめられた米日政府が、これを真正面から圧殺しにきたということです。とりわけ、翁長を含めた「オール沖縄」指導部の分断を狙った弾圧です。怒りは逆に爆発していますが、辺野古新基地建設阻止の闘いも非和解化し、指導部をめぐって完全に新たな段階に入っています! (沖縄大・M)

2/23 法大・武田君「暴行」でっち上げ裁判うち抜く!

2月23日、法大文化連盟委員長・武田雄飛丸君の「暴行」でっち上げ弾圧裁判の第8回公判が、東京地裁第10部(田邊三保子裁判長)で開かれました。学生の飛び入り参加などで傍聴席がほぼ満席の中、4人の弁護士が約70分にわたって圧倒的な最終弁論を行い、本弾圧の不当性を明らかにしました。

続いて武田君の意見陳述が行われ、安倍政権の戦争政治に屈服し、学生弾圧に手を染める体制内「左派」=田中優子総長体制を徹底弾劾しました。武田君は冒頭、「本事件は、法政大学・田中優子総長と国家権力=警視庁公安部が結託したでっち上げの政治弾圧であり、その狙いは、法大闘争をはじめとする全国学生運動への攻撃だ。今や大学は、戦争へ突き進む安倍政権にとって最も重大な焦点と化している!」と、弾圧の犯罪性を明らかにしました。

そして、「資本主義の最末期形態である新自由主義を対象化し、打倒対象として規定することで、資本主義の延命を許す立場に立つ限り、どこまでも腐敗していかざるをえない既成『左翼』の本質を暴きだし」、「田中優子や山口二郎(法大教授)などが提示する『お願い路線』や新自由主義イデオロギーがまき散らす『能力主義』と『自己責任論』をのりこえ、学生の『一人の仲間も見捨てない』団結にのみ依拠することで、キャンパスで大学当局・国家権力と非和解的に闘うことを可能とした」と、あらためて法大闘争がいかに決定的な闘いであったかを訴えました。

最後に「裁かれるべきは法大当局・警察権力だ。いま問われているのは、裁判所が戦時下弾圧に加担し、『かつて来た道』を歩むか否かということだ。裁判所が示すべき判断は『無罪』以外にありえない。裁判所はただちに公訴棄却、もしくは無罪判決を出せ!」と怒りを叩きつけ、割れんばかりの拍手が鳴り響きました。

総括集会では、「武田君弾圧は『福島大学弾圧』や『作部君起訴』のように、安倍政権が追い詰められたがゆえに強行した戦時下弾圧であり、3・11反原発福島行動の大結集でそれをはね返そう!」と斎藤・全学連委員長がまとめと方針提起を行いました。次回(3月18日)は判決公判です! 勝利判決をかちとろう!(J)



総括集会で「無罪」戦取へ決意を語る武田君と弁護団



【当面する行動方針】

●ビキニ水爆実験・被曝から61年 3・1 ビキニデー杉並集会

3月1日(日) 14時～ 杉並産業商工会館3階行動にて

【主催】すべての原発いまずぐなくそう! 全国会議—NAZEN—東京

●武田雄飛丸君「無期停学処分」撤回裁判・第9回弁論

3月13日(金) 11時～ 東京地裁615号法廷にて

※傍聴券配布のため、10時半までに裁判所入口脇に集合してください。

●武田雄飛丸君「暴行」でっち上げ裁判・第9回公判＝判決

3月18日(水) 13時半～ 東京地裁429号法廷にて

※傍聴券配布のため、13時までに裁判所入口脇に集合してください。

●“市東さんの農地死守!” 3・29三里塚全国総決起集会

3月29日(日) 正午～ 成田市栗山公園(旧市営グランド)にて

